

令和6年1月

一般財団法人京都市都市整備公社

大阪市グリーンボンドへの投資について

弊社はこのたび大阪市が発行するグリーンボンドに投資したことをお知らせします。

グリーンボンドは、環境改善効果等を有する事業に限定して資金を調達するために発行する債券です。本債券におけるフレームワークは、国際資本市場協会（International Capital Market Association: ICMA）の「グリーンボンド原則」及び環境省による「グリーンボンドガイドライン（2022年版）」に適合しており、第三者機関からセカンド・パーティー・オピニオン（Second Party Opinion: SPO）を取得しています（SPO 発行者：株式会社格付投資情報センター（R&I））。

本債券発行による調達資金は、大阪市が取り組む環境改善効果のある下表のグリーン化事業に充当される予定です。

分類	事業内容
グリーンビルディング エネルギー効率	大阪公立大学キャンパス整備事業（森之宮キャンパス） 下水道事業
クリーン輸送	なにわ筋線事業
気候変動に対する適応	埋立地の浸水対策（高波等に対する浸水対策） 無電柱化事業 うめきた2期区域のまちづくり （大深町地区防災公園街区整備事業）

弊社は引き続き、地域社会や環境との共生、企業活動における経済の安定的な成長の観点から、本債券をはじめとした ESG 投資にも積極的に取り組んでまいります。

（本債権の概要）

銘柄	大阪市第2回公募公債（グリーンボンド）（5年）
年限	5年
発行額	50億円
発行月	2024年1月